

教育目標『ふるさとを愛し 自ら考え たくましく生きる児童の育成』

～思いやりのある子・進んで学ぶ子・たくましい子～



# 松小だより

令和6年5月29日(水)

学校通信 第8号

発行 学校長

電話 027-393-1521

※個人情報の取扱にご留意ください。

〈 松井田小ホームページ <http://www.annaka.ed.jp/shin-matsuida/> 〉

## ようこそ松井田小へ！ ～細野小との交流学習実施～

5月28日(火)に細野小学校全校児童31名が松井田小学校へやってきました。雨の降りしきる中、「おはようございます！」と、元気よくあいさつをして体育館の中に入ってきた子供たち。「屋根が高〜い」と早くも本校体育館に興味津々です。細野小学校だけでなく、本校の保護者もお見えになりました。ご多用の中、来校してくださりありがとうございました。前回の統合の際は、コロナ禍でもあったことからオンラインの事前交流もありましたが、今回は早い時期から計画的に実施できたと考えています。

はじめに細野小学校の児童と保護者のみで行った全体会では、学校通信 No.7 で紹介しました「松小の教育 2024」(学校案内)やスライドを使って、本校の学校生活の様子を紹介しました。両校が全校で本格的に交流を始めたのは、昨年9月のSL乗車体験からです。スライドでは、その時の動画も流しながら思い出を振り返り、「未来に向けて一緒に走り出そう！」とメッセージを送りました。私たちの世代としては、スライドのBGMはもちろんGODIEGO(ゴダイゴ)の「銀河鉄道999」です！

全体会の後は校舎内を見学しました。「廊下が長〜い」「迷路のようだ」「家庭科室が2つもある！」とは、児童のつぶやきです。想像よりも実際に目で見て触れることで、未来の自分の姿を具体的にイメージすることができるようになりますと思います。少しでも児童や保護者の不安が解消されるよう願っています。



細野小学校のみなさん、今日は交流学習のために松井田小学校に来てくれてありがとうございます。松井田小学校は思いやりがあり、とても仲のよい学校です。学年同士の交流を深めるために、月一回「わんぱくタイム」という、1年生から6年生まで班ごとに分かれて遊ぶ行事があります。今日は、お互い協力し合って仲を深めましょう。6年〇〇〇〇



松井田小学校 校歌の紹介



列車じゃんけん



じゃんけん  
ポン!

3校時は、本校児童も全員体育館に集まり対面式を行いました。心を込めて歌う歓迎の校歌斉唱はとても心に響きました。「列車じゃんけん」は、教職員や保護者も参加しての楽しいふれあいの時間となりました。企画委員会の児童が細野小学校の児童を思いやり、考えてくれたすばらしい企画・運営だったと思います。

各教室に移動して行われた自己紹介やレクは、笑い声があふれていました。子供たちの順応性の高さを感じるとともに、一年後に向けた円滑な統合に確信をもつことができた瞬間でした。

交流学習の学校長挨拶や活動の様子は、本校ホームページでも詳しくご覧いただくことができます。



## 「読書週間」を振り返って PART II

読書週間の様子については、学校通信 No.5 にてすでにお伝えいたしました。すべての読書カードに目を通し、児童や保護者の皆様の感想やコメントを読ませていただく中で、どのご家庭も前向きにご協力をいただいたことがよくわかりました。コメントをお願いする機会が増えてしまい、この取組をどのように保護者の皆様が評価していただいているのか不安もありましたが、お子様への温かい励ましの言葉をたくさん目にすることができ、感謝の気持ちでいっぱいです。

児童にはなぜ読書が有効なのかということ、全校朝礼でお話してからの読書週間スタートでしたが、お伝えした通り、私はあまり幼少期に他人に誇れる読書活動をしてきませんでしたので、ぜひ、ご家族の皆様からご自身の体験談等をまじえて、今後も読書のすばらしさをお子様に語っていただけるとありがたいと思います。目的は「週間」から「習慣」へです。

以下、No.5でお伝えできなかった児童や保護者の感想やコメントと、学力向上コーディネーター〇〇教諭からのコラムを掲載しますので、お読みください。

### 児童の感想から

5年 〇〇 〇〇 さん：いつもは小説などを読んでいなかったけど、読書週間ができたことで、小説を読む機会ができました。

6年 〇〇 〇〇 さん：このような時間をつくって、あらためて本は大事ということがよくわかりました。読書週間じゃなくても読みたいです。

### ご家族のコメントから

〇あまり読書をする姿を見たことがなかったけれど、話しかけても聞こえないほど、集中して本を読んでいる姿を見ることができて、とても嬉しく思いました。がんばったね！

〇初めての試みでしたが、時間を見つけて積極的に読めました。ステップ・アップ週間では、読書の時間がうまく取れなかったのが、たいへんありがたいです。

〇久しぶりに子供が本を読んでいる姿を見て感動しました。このまま、本を読み続けてほしいです。



### 学力向上コーディネーター（〇〇教諭）より



毎年、全国の小学校で6年生を対象に「全国学力・学習状況調査」が行われ、全国的な学力の状況について経年の変化を把握・分析したことが教育に役立てられています。その中で、読書活動について以下の結果が示されました。

『児童生徒の読書活動は、教科の学力に影響を及ぼすことが確認された。特に、読書好きの児童生徒ほど教科の学力が高いという傾向が、非常に強固であることがわかった。』

本校の児童の読書週間の取組に照らし合わせてみても、そのような傾向があるように感じます。読書をするのが様々な興味・関心を刺激し、探求したいという意欲をかき立てるのでしょうか。読書時間が長ければよいというものでもなく、「内容」や「質」が学力に影響を及ぼすとも言われています。2・3学期にも読書週間がありますが、この期間に限らず、毎日数分でも読書をする習慣を身に付けさせたいものです。